

SONY[®]

受付票プリンター 接続マニュアル

本書は、UP-CR10L に市販のサーマルレシートプリンターを接続して受付票をプリントする手順について説明しています。

SnapLab

UP-CR10L

目次

目次	2
概要	3
受付票のサンプル	3
設定	4
接続する	4
サーマルレシートプリンターを設定する	4
画像データを準備する	4
本機を設定する	5
受付票のプリント	5
プリントできない場合は	5

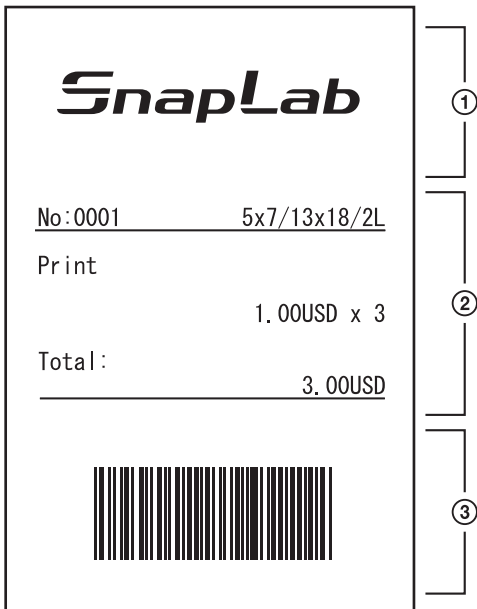
概要

本機のオーダー内容を記載した受付票をプリントできます。受付票をプリントするには、市販の EPSON 製サーマルレシートプリンタ TM-T88 IIIシリーズの RS-232C インターフェイスモデルをご用意ください。

EPSON はセイコーエプソン株式会社の商標です。

受付票のサンプル

次のような受付票がプリントできます。



① 上部画像エリア

全オーダーに共通の画像がプリントされます。店のロゴマークなどをプリントするのに適しています。画像をプリントする場合は、画像データを指定の形式で保存した拡張コンパクトフラッシュを本機にセットしてください。

② 価格表示エリア

オーダーの内容がプリントされます。プリント内容は、オーダー番号、プリントサイズ、プリント種別、単価、プリント枚数、合計金額です。金額は、本機で設定されている単価に従って表示されます。

③ 下部画像エリア

プリントサイズ、プリント種別によってプリントする画像を変えてプリントできます。バーコードなどをプリントしてプリント内容を区別するのに適しています。画像をプリントする場合は、画像データを指定の形式で保存した拡張コンパクトフラッシュを本機にセットしてください。

メモ

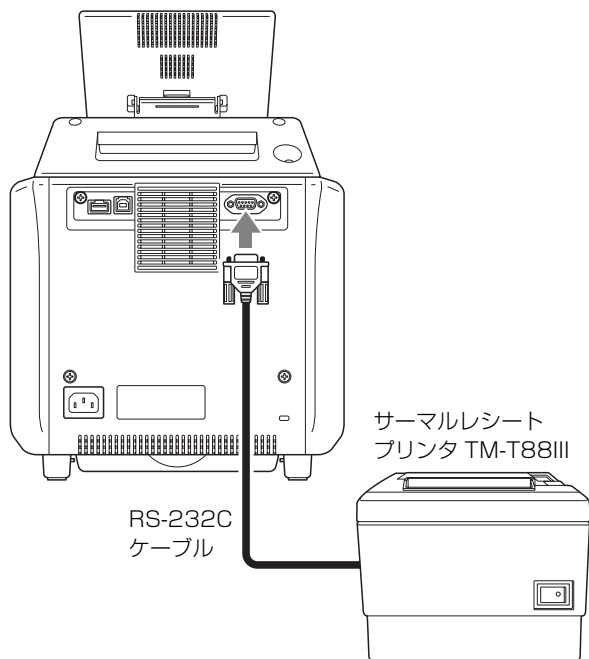
拡張コンパクトフラッシュがセットされていない場合は、②の価格表示エリアのみプリントされます。

CompactFlash™ は、アメリカ合衆国およびその他の国における SanDisk Corporation の商標です。

設定

接続する

本機の RS-232C コネクターとサーマルレシートプリンターを、RS-232C ケーブルで接続します。



使用ケーブル：RS-232C クロス（リバース）ケーブル
(D-sub 9 ピン凹 - D-sub 25 ピン凸)

サーマルレシートプリンターを設定する

サーマルレシートプリンターのディップスイッチを次の表のように設定してください。ディップスイッチの設定方法については、サーマルレシートプリンターの取扱説明書をご覧ください。

ボーレート	38,400 bps
ハンドシェイク	XON/XOFF 方式
ビット長	8 ビット
パリティチェック	なし

ディップスイッチの推奨設定：

SW1

1-1	OFF
1-2	OFF
1-3	ON
1-4	OFF
1-5	OFF
1-6	OFF
1-7	ON
1-8	ON

SW2

2-1	OFF
2-2	OFF
2-3	OFF
2-4	OFF
2-5	OFF
2-6	OFF
2-7	OFF
2-8	OFF

画像データを準備する

画像データを次の手順で準備してください。

- 1 パソコンで画像データを作成する。
- 2 画像データを拡張コンパクトフラッシュにコピーする。

以下に各手順の詳細を示します。

パソコンで画像データを作成する

下記の仕様にしながら、画像データを作成してください。

受付票で使用する画像の仕様

画像サイズ：横 360 ピクセル×縦 2 ～ 360 ピクセル

形式：24 ビット Windows BMP

ファイル格納先：¥Sony¥UPCR¥Ticket

上部画像用のデータファイル名：Logo.bmp

下部画像用のデータファイル名：

ファイル名は、プリントのサイズと種別によって決まっています。次のファイル名を使用してください。

	3 × 5 インチ	4 × 6 インチ	5 × 7 インチ
プリント	P_3x5.bmp	P_4x6.bmp	P_5x7.bmp
インデックス プリント	I_3x5.bmp	I_4x6.bmp	I_5x7.bmp
分割プリント	S_3x5.bmp	S_4x6.bmp	S_5x7.bmp
フレームつき プリント	B_3x5.bmp	B_4x6.bmp	B_5x7.bmp

サーマルレシートプリンターは、白黒 2 階調でプリントします。

本機では、誤差拡散法などの擬似多階調化処理は行わず、Green チャネルをしきい値 128 で 2 階調化処理します。高品質の画像プリントをするには、あらかじめ画像処理ソフトウェアを使って擬似多階調化処理をした白黒 2 階調の画像を作成し、24 ビット Windows BMP で保存することをお勧めします。

メモ

上部および下部の画像エリアに文字を表示させたい場合は、文字をビットマップ画像として準備してください。

画像データを拡張コンパクトフラッシュにコピーする

準備した画像データを UP-CR10L の拡張コンパクトフラッシュにコピーします。

- 1 パソコンに拡張コンパクトフラッシュをセットする。
- 2 拡張コンパクトフラッシュに「¥Sony¥UPCR¥Ticket」フォルダを作成し、準備した画像データをコピーする。

拡張コンパクトフラッシュの作成については、UP-CR10L 取扱説明書の「拡張コンパクトフラッシュを準備する」をご覧ください。

お使いのパソコンで、コンパクトフラッシュを使用できない場合は、他のメモ리카ードにいったんコピーして、本機でコンパクトフラッシュにコピーすることもできます。コピーの方法については、UP-CR10L 取扱説明書の「テンプレートタブ」を参照してください。受付票プリントに使用する画像が、テンプレートと同時にコピーされます。

受付票に使用する画像のサンプルが、本機付属の CD-ROM に収録されています。これらのデータを拡張コンパクトフラッシュにコピーして使うこともできます。

本機を設定する

受付票をプリントするには、本機で下記のどちらかの設定がされている必要があります。各設定方法については、UP-CR10L 取扱説明書の「設定」をご覧ください。

- ・ オーダー番号記録（プリンターの設定タブ）
- ・ 表示オン（料金タブ）

メモ

料金が設定されていない場合は、単価および総計に「0（ゼロ）」がプリントされます。

通貨が設定されていない場合は、数字のみがプリントされます。

受付票のプリント

受付票は、次の操作を実行したときにプリントされます。

標準モードの場合

画像選択画面で [プリント] ボタンを押したとき

簡易モードおよびフル機能モードの場合

オーダー確認画面で [プリントスタート] ボタンを押したとき

ご注意

- ・ 受付票のプリント中は、RS-232C ケーブルを抜かないでください。
- ・ プリントの途中にサーマルシートプリンタが停止した場合は、電源を入れ直してからご使用ください。

プリントできない場合は

拡張コンパクトフラッシュに画像データがあるのに、画像がプリントされない

- ・ 画像データが 24 ビット Windows BMP 形式であることを確認してください。
- ・ 画像データファイルが「¥Sony¥UPCR¥Ticket」フォルダに格納されていることを確認してください。